



府中小だより

～ 自ら学び 心豊かで たくましく 世界にはばたく人となれ ～

令和6年1月31日
NO.13
宮津市立府中小学校



ホームページはこちら

新しい学校づくりに向けて ～養老小学校との学校再編～

早いものでもう1月が終わり、明日から2月に入ります。先週の寒波で宮津市内にも積雪があり、ようやく冬らしくなってきました。地域の皆様には、子ども達の安全確保のため、通学路の除雪をしていただきましたこと、心からお礼申し上げます。

さて、養老小学校と府中小学校の学校再編により、府中小学校は令和6年度から新たな学校となります。これまで宮津市では、学校に通う児童数が減少してきた時には、文部科学省の「適正規模・適正配置等に関する手引き」や宮津市「第2次宮津市小中学校の再編計画」「これからの時代に求められる宮津市の学校・学校施設等の在り方について」等に基づき、子ども達の教育環境を整え、教育上の課題解決にあたってきました。今回の再編についても、一定の集団規模の中で、子ども達が多様な考えに触れ、認め合い、協力し合い、切磋琢磨することを通じて、将来に向け主体的に、幸せに生きる力をはぐむためのものです。

養老小学校の子ども達とは、宮津市北部の「4小学校連携授業」を通じて、これまでから何度も一緒に学習したり交流したりしてきました。対面ができなかったコロナ禍においても、リモートで交流するなど、橋立中学校に進学する同級生としてコミュニケーションを深め、お互いを高め合ってきました。今後は毎日同じ施設、敷地内で学ぶ仲間となります。

校区もこれまでの府中地区に、日ヶ谷地区、養老地区が加わり広がります。子ども達にとっての校区は「ふるさと」であり、地域のことを学ぶ「ふるさとみやづ学」もより一層充実した学習になります。

令和6年度の児童数は、再編により77名(令和5年度は76名)となります。校歌や校章は変わりませんが、新しい仲間ができ、新たな校区となり、新たな学びができることで、「新しい府中小学校」として生まれ変わります。4月スタートまでの準備期間は約2か月と短い中ではありますが、養老小学校の子ども達が、スクールバスを使っての登下校や府中小での1日体験、また、養老小学校保護者への丁寧な説明など、スムーズにスタートできるよう全力で準備を進めています。2月2日には、府中小学校において合同での大縄大会もします。さらには、今年度のうちに、府中小学校の子ども達が日ヶ谷地区、養老地区巡りをするなど、新たな校区の理解も行います。

4月になって、現養老小学校の子ども達が、府中小学校で学ぶのが楽しい、現府中小学校の1～5年生が、養老小学校のみんなと一緒に学ぶのが楽しい、そして、日ヶ谷、養老、府中地区の子ども達、保護者の方々、地域の方々みんなが、養老小学校と府中小学校が一緒になってよかった、と思えるような、そんな学校にしたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様におかれましても、学校再編にご理解いただきますとともに、ご支援ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

校長 垣中 重規



ふるさとみやづ学 みそ作り体験 3年生

◀ 子どもたちの豊かな学びを育む ▶

京都府では、農作業や食品加工・調理等の五感を使った体験を重視した食育を推進するため、各分野の専門家である「きょうと食いく先生」を派遣し、実践的な指導を行っています。

今回、その事業として「世屋みそ作り体験」を3年生が行いました。講師は、3年重田空さんのご両親です。味噌ができるまでの話を聞き、大豆の豆を麹菌と混ぜる体験をさせていただきました。食べられるようになるまでには1年半ほどの時間がかかります。重田さんの世屋蔵で大切に保存していただき、来年、みんなで作ってきた味噌を分け、食する予定です。

味噌の作り方だけでなく、味噌作りにかける重田さんの思いや願いを聞くことができ、その仕事の大変さや尊さ、使命についても感じる事ができる貴重な体験となりました。



重田さんと「世屋蔵」のことが載っています。ご覧ください！

<子どもたちの感想>

- ミンサーを回すときがわたしは楽しかったです。重田さんの思いを知ったのでもっとあじわって食べたいです。(山崎琴葉さん)
- 重田さんは、おいしく食べてもらえるようにと思って作ってくれているんだなと思いました。おいしくあじわって食べたいと思いました。(村上菜々香さん)



～ 災害への備え・避難訓練の大切さ ～

元日には、能登半島で大きな地震があり、この宮津市府中地区も大きく揺れました。津波注意報が出て、避難された人たちもありました。始業式の日、保護者からお手紙をいただきましたので紹介します。

お正月の出来事で、孫の行った行動に関心してお手紙を書きました。「地震や。」と遊んでいた孫たちがすぐにテーブルの下にもぐりこみました。孫たちの言う通り、私も下にもぐりこみました。孫は、テレビでくり返しくり返し「津波がきます、高台に逃げて下さい。」と言っているのに反応して、「みんな逃げて。」と泣きながら大きな声でさけんでいました。(中略)みんなで逃げようと海に見える高台に避難しました。他にも車で避難している人達が何台もいました。東日本大震災の時の津波が押し寄せてくるテレビの映像を思い出し、だいじょうぶではない、とにかく逃げる、だいじょうぶは何もなかった時にあとから言えることだとしみじみ思いました。大事なことを忘れてはいけないことを孫の言動から思い出し、避難訓練が身に付いていることに感心しました。

起こらないのが一番ですが、万が一のときに備え、準備しておくことを学校でも再度話しました。お手紙をいただきまして、ありがとうございました。

「野球しようぜ！」

～ 大谷翔平さんから野球のグローブが届きました ～



児童も心待ちにしていた「大谷翔平さんからの野球グローブ」が府中小学校にも届きました。

朝会でグローブの紹介と大谷選手の願いを伝えました。この後は、各学級で使うことができるよう貸し出ししていきます。

2月2日（金）授業参観（大縄大会）の日には、児童玄関に展示しますので是非ご覧ください。



地域ボランティアの方による読み聞かせ

1月11日（木）に、地域の方による読み聞かせをお世話になりました。

毎月の読み聞かせを通して、物事の考え方を学ぶ機会にもなっています。

いつもありがとうございます。



大縄大会に向けて・・・

2月2日（金）に大縄大会を行います。3色チームに分かれての練習が始まっています。養老小学校も「養老小学校チーム」として当日参加予定です。目標回数を決め、6年生が中心となって声をかけたり跳び方を教えたりしながら練習しています。



給食週間 ～食に関する教育～

1月23日（火）から29日（月）まで、給食週間に取り組みました。蒲田栄養教諭が各学年に入り、食事のマナーや栄養をバランスよくとることの大切さについて学びました。

あおぞら学級：朝ごはん食べた？

1年：めざせ食事マナーの達人

2年：はし名人になろう

3年：大豆の変身

4年：かむことの大切さを知ろう

5年：食の安全について考えよう

6年：地産地消について考えよう



心・からだ・命の学習

1月～2月に「心・からだ・命の学習」を行います。自分たちの心やからだの発達について正しく理解し、一人一人の大切さを学びます。

また、生命の安全について、性の多様性について学ぶことで、

自分がかげがえのない存在であることを実感できるよう学習していきます。

2/17（土）の授業参観でも実施する予定の学年があります。



日	曜日	2月行事予定	予定下校時刻
1	木	新入生入学説明会（14：30）	15：45
2	金	大縄大会② 学校運営協議会 6年英語（栗田小とリモート学習）	15：15
3	土		
4	日		
5	月		15：45
6	火	学校朝会 昔の遊び（1・2年生、老人会の皆様）②③	15：45
7	水	委員会 新入生体験入学②③ 一斉退勤日	15：00
8	木	地域ボランティアの方による読み聞かせ	15：45
9	金	漢字検定（14：10～15：10）	15：15
10	土		
11	日	建国記念の日	
12	月	振替休日	
13	火	児童朝会 6年英語（ネルソン市とリモート交流）	15：45
14	水	健康促進日	14：10
15	木		15：45
16	金	立会演説会②	15：15
17	土	P T A 年度末総会・授業参観・学級懇談会・版画展（～2/29）	14：30
18	日		
19	月	振替休業日	
20	火	児童朝会（本部引継式）	15：45
21	水	3年校外学習（郷土資料館） 健康促進日	14：10
22	木		15：45
23	金	天皇誕生日	
24	土		
25	日		
26	月		15：45
27	火	6年生を送る会②	15：45
28	水	委員会（最終）健康促進日	15：00
29	木		15：45

水曜日の下校クラブ・委員会実施日は15：00です

健康促進日・一斉退勤日について

教職員が心身ともに健康で、しっかりと児童に向き合うための時間を確保できるよう、教職員の働き方改革の一貫として、教職員の時間外勤務の縮減などに取り組んでいます。毎週水曜日は「健康促進日」とし、第1水曜日は「一斉退勤日」としています。

下校付添当番 お世話になります

溝尻・国分方面の方は、小松公園まで付き添っていただくと助かります！

